

## 若者編

### 1 若者に多いインターネットトラブル！！

スマホなど情報端末の普及で、誰もが、いつでもどこでもインターネットで情報検索したりオンラインゲームを楽しんだりすることが出来るようになりました。しかし、その反面、クリックただけで高額料金を請求される「ワンクリック請求」や詐欺的な出会い系サイトのトラブル、知り合いになりすました相手から電子マネーを買うように誘導されるなどのトラブルが発生しています。若者に多いインターネットトラブルについて、手口や問題点を知ることによって対処法について考え、被害の未然防止に役立てます。

### 2 若者を狙う悪質商法！！

若者は好奇心が旺盛で、特に異性への関心は高く、その感情を悪用したアポイントメント商法やデート商法などのトラブルに巻きこまれやすくなります。また、美容に対しても関心が高く、高額で長期のエステ契約などのトラブルにも遭遇します。こうした悪質商法の手口や問題点を社会生活スタート前に学ぶことで、将来を見通した契約ができるよう、消費者センスを高めます。

### 3 契約社会を考える！！

コンビニでジュースを買うことも契約です。私たちの暮らしは様々な契約の積み重ねで成り立っています。契約の種類や、契約の成立・不成立など契約の基礎的な知識を学び、将来、主体的に契約できる自立した消費者をめざします。また、契約における「未成年者」と「成人」との違いについても考え、成人すると自分の判断だけで契約できる一方、責任も伴うことを知ることによって、消費者としての自覚を促します。

### 4 多重債務に陥らないで！！

クレジットや消費者ローンなど消費者信用を利用する領域が広がり、カード1枚でショッピングやキャッシングが簡単に出来る便利な社会になりました。しかし、その反面、安易に借金して多重債務に陥ってしまうケースもあります。クレジットの手数料や貸金業の仕組み、その規制法などを学ぶことによって、自分の消費スタイルについて考える機会とします。